

協会概要

Overview

団体名: 財団法人 日本ITU協会
Corporate Name: The ITU Association of Japan, Inc.

所在地: 〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町1-8-6 神田KSビル3階
電話 03-5207-5711 (代表) FAX 03-5207-5731
Address: 1-8-6 Kaji-cho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0044, Japan

設立: 1971年9月1日
Establishment: 1st September, 1971

代表: 理事長 森 清
President: Mr. Kiyoshi MORI

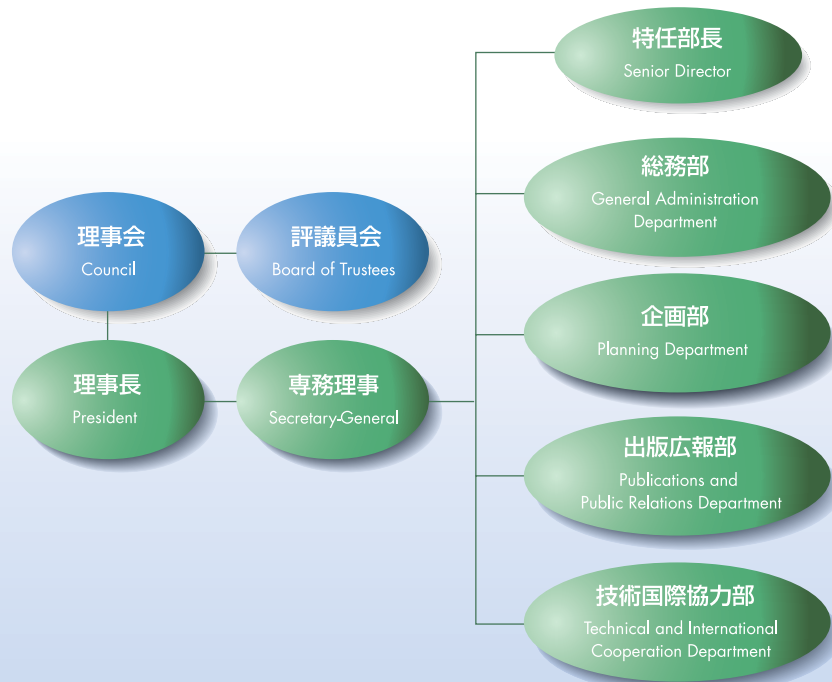
事業内容

Activities

- ・ ITU等の国際機関の各種活動への協力
- ・ 国際機関の諸活動に関する情報の収集及びその普及・啓発
- ・ 開発途上国への技術協力及び国際協力等
- ・ Support of activities organized by ITU and other international organizations.
- ・ Collection, archiving and dissemination of information and materials relating to ITU and other international organizations.
- ・ Technical assistance to and international cooperation with developing countries.

組織

Structure



(財) 日本ITU協会の活動

1. 支援活動

(1) ITU会合への支援

- 全権委員会議、理事会、世界国際電気通信会議、世界電気通信標準化総会、世界(地域)無線通信会議、無線通信総会、世界(地域)電気通信開発会議、各種研究委員会等に参加する日本代表団への支援を行っています。
- ITU-T/R/Dの諸会合の日本招請及び開催に際し、招請準備作業、日本事務局の運営などの協力を行っています。

(2) 標準化支援活動

- ITU-T/R/Dにかかわる主要な国際会議に専門家を派遣し、審議に寄与するとともに、情報収集を図っています。
- 総務省の情報通信審議会情報通信技術分科会において、ITU-T部会及びITU-R部会に参加して電気通信技術に関する審議に協力しています。また、これらの部会の各種委員会におけるITU-T及びITU-Rに関する標準化活動にも協力しています。

(3) ITUテレコム行事への参加支援業務

- 電気通信分野最大規模の展示会・フォーラムであるITUの「テレコム」に関して、日本企業の出展への協力・フォーラム応募論文の審査等、国内関係者とITUとの連絡調整を行っています。



2006年 ITU全権委員会議 (トルコ・アンタルヤ)



2007年5月 ITU-R WP8F 京都会合

2. 出版・情報活動

(1) ITU関係の図書・資料等の公開及び問い合わせへの対応

- ITU、APT関係の多くの文献、図書、資料等を備えて一般の公開・閲覧に供しています。
- 質疑・応答のためのQ&Aサービスを行っています。

(2) 情報誌の発行

- 和文機関誌として月刊誌「ITUジャーナル」を発行し、ITU、APT等の国際機関の動向ならびに通信分野における国際協力事業等の紹介、関連情報の周知をしています。
- 英文機関誌として季刊誌「New Breeze」を1989年より発行し、我が国の電気通信・放送界の政策・技術動向等の周知をITU加盟国をはじめ、諸外国の電気通信・放送関連機関等に周知しています。

その他の発行物

- 開発途上国の通信・放送の現状を先進国と比較しながら分かりやすい形で編集した「ワールドICTビジュアルデータブック」、ITUの基本文書である「国際電気通信連合憲章・条約」の英和対訳版、ITUと我が国の関係・活動状況を一目で把握できるようにしたITU年表等、時宜に応じた出版物の発行で情報を周知しています。

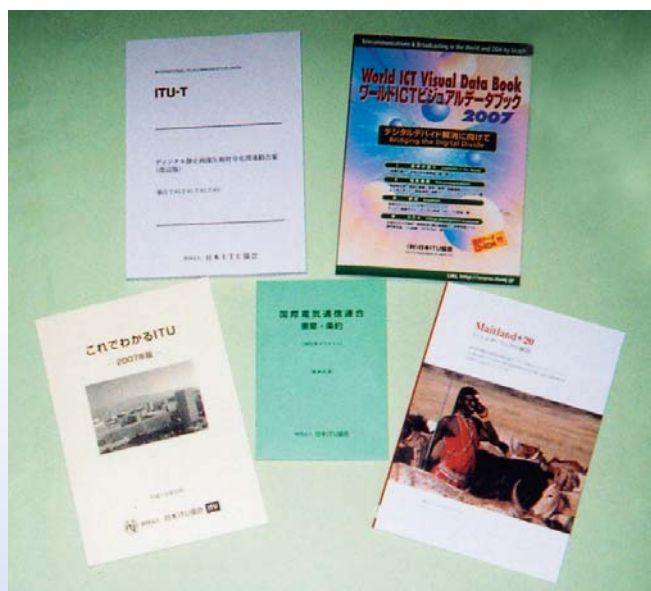
ITU図書の販売

- ITU発行の憲章、条約、規則やITU-T、ITU-R、ITU-Dの勧告、及びITU-Dの調査報告書等のITU出版物ならびにAPT出版物の購入あっせんをしています。

ホームページの公開

- 1996年に日本語及び英語のホームページを開いたしました。2007年からは、会員用ページも開設し、機関誌や研究会での講演資料が見られるようにしています。URLは以下のとおりです。

<http://www.ituaj.jp>



協会出版物の一部

3. 普及・啓発活動

(1) セミナ、各種講演等の開催

国際会議と国際交渉の実践セミナーの開催

●総務省が毎年開催する国際会議と国際交渉の実践セミナーを実施し、日本におけるITU活動家の育成を図っています。また、個別テーマのセミナーを適宜開催しています。

研究会、講演会の開催

●研究会活動としてITU基本問題、ITU-T、ITU-R、デジタル・オポチュニティの四つの研究会及び講演会をほぼ毎月開催しています。

各研究会では、それぞれ重要と思われるテーマを取り上げ、よりよい通信・放送の在り方を考えるとともに、意見や情報の交換を活発に行っています。

「世界電気通信・情報社会日のつどい」の開催

●1865年5月17日にITUの前身である万国電信連合が創設されたことと、2003年及び2005年に開催された世界情報社会サミットを記念して設けられた、「世界電気通信・情報社会日」(毎年5月17日)を祝して、式典を開催しています。

「国際協力の日」の記念行事の開催

●毎年、10月6日の「国際協力の日」の記念行事として、「通信・放送国際協力フォーラム」を通信・放送国際協力フォーラム協議会と実施しています。

ITUクラブ

●ITU活動に関心と理解を持つ人の懇談の場として、国内外の通信・放送界のトップクラスや時の人などをゲストとして招き、ほぼ毎月開催しています。

(2) 表彰：日本ITU協会賞及び国際協力賞

●「世界電気通信・情報社会日のつどい」で、ITU関連活動等に功績のあったかたへ「日本ITU協会賞」を贈呈しています。

●「国際協力の日」に、通信・放送の分野で、開発途上国に対する国際協力活動に貢献されたかたがたに「国際協力賞」を贈呈しています。



国際会議と国際交渉実践セミナー風景



世界電気通信日のつどい

4. 開発途上国への協力活動

(1) アジア・太平洋電気通信共同体 (APT) 及び国際協力機構 (JICA) 等への協力

●APT加盟国からの研修員に対する技術研修等の人材育成活動を支援しています。また、総務省に協力し日本での特別研修プログラムやセミナーの事務局業務を行っています。

●APTの総会、管理委員会及びその他のセミナー、会合に出席し、APT活動を支援しています。

●JICAの集団研修に協力して、開発途上国からの研修員を受け入れています。

(2) 調査・研究活動

●海外に調査団を派遣し、開発途上国の電気通信の現状を調査し、今後の援助活動に反映させるとともに、日本企業の海外進出の懸け橋としての役目も果たしています。

●国際協力活動に適確に対応するため、機会をとらえ、開発途上国の電気通信事情の現状及び動向調査を行っています。

5. 受託業務活動

●上述の各活動の内、ITU,APT,JICA等の研修、事務局業務、セミナー、調査業務の一部を関係機関から受託しています。



APT研修



JICA 集団研修



日本ITU協会のあゆみ

History of the ITU Association of Japan

日本ITU協会関係
Events related to ITU-AJ

世界通信開発機構関係
Events related to WORC-JAPAN

新日本ITU協会関係
Events related to New ITU-AJ

年月 Year Month	記事 Details	年月 Year Month	記事 Details
1971.9	(財)日本ITU協会設立(総務,研究会,調査・編集の3部制)・機関誌「国際電気通信連合と日本」創刊 The ITU Association of Japan Inc. was established, comprising three departments: General Administration, Study Meetings, and Research and Publications. The first issue of "The International Telecommunication Union and Japan" was published.	1989.7	韓国通信技術協会(TTA)との相互協力に関する覚書締結 Memorandum of cooperation signed between the ITU-AJ and the Korea Telecom Technology Assoc. (TTA).
1971.10	機関誌「ITU研究」創刊 First issue of "ITU Study".	1989.11	APT光ファイバー技術特別研修を開始 WORC-JAPAN inaugurated special APT training course on optical fiber technology.
1971.11	ITUクラブを開設 ITU Club established.	1990.5	ITU創立125周年を記念して桜の苗木20本と会議机をITU本部へ寄贈 To mark the ITU's 125th anniversary, the ITU-AJ donated 20 sapling Japanese cherry trees and a conference desk to the ITU's headquarters.
1971.12	CCITT(現ITU-T)研究会開始 Workshop on CCITT (now ITU-T) inaugurated.		CCIR総会・東欧電気通信事情調査団派遣、ITU125周年記念式典に参加・桜を植樹 CCIR representatives attended the ITU's 125th anniversary celebration and planted a commemorative cherry tree.
1972.10	ITU業務セミナー開講 ITU Seminar program started.		Sent observers to the CCIR Plenary Assembly at Dusseldorf, Germany, and a research team to survey telecommunication systems in Eastern Europe.
1972.11	CCIR(現ITU-R)研究会開始 Workshop on CCIR (now ITU-R) inaugurated.	1990.5	CTD資金支援テレホンカード発行益金を寄付 WORC-JAPAN issued telephone cards to assist fundraising for ITU's Telecommunication Development Centre.
1972.12	日本ITU協会賞を新設 Inauguration of The ITU Association of Japan Prize.	1990.10	WORC国際協力賞新設 WORC International Co-operation Prize established.
1973.5	第1回日本ITU協会賞を贈呈 Presentation of the first ITU-AJ Prize.	1990.11	CCITT SG XVIII 松山会合事務局支援 Assisted the secretariat of the CCITT SG XVIII meeting in Matsuyama, Japan.
	ITU本部に綴錦壁掛を寄贈:白梅図(8.0m×3.6m),紅葉図(8.0m×3.6m) The ITU-AJ donated to the ITU headquarters two traditional Japanese pictures of white plum blossoms and of autumn leaves.	1991.2	JICA集団研修「ルール通信技術コース」を開始 WORC-JAPAN began group training course in rural telecom engineering on behalf of JICA.
1974.4	ITU基本問題研究会開始 Workshop on general ITU issues inaugurated.	1991.4	機関誌「国際電気通信連合と日本」を「ITUジャーナル」と呼称変更 Journal name changed from "The International Telecommunication Union and Japan" to "The ITU Journal (The International Telecommunication Union and Japan)".
1976.9	ITU年表(協会創立5周年を記念して)発行、以後5年毎に発行 Fifth anniversary of ITU-AJ's foundation commemorated by issue of a chronology of the ITU.	1991.6	CCIR WP4s 東京会合およびWP9s神戸会合事務局支援 Assisted the secretariat of the Tokyo meeting of CCIR WP4s and the Kobe meeting of WP9s.
1979.10	ITU小史(日本のITU加盟100周年を記念して)発行 Short History of the ITU published to commemorate the 100th anniversary of Japan's joining the ITU.		ITU活動の貢献に対して記念盾を贈呈される Received a memorial shield from the ITU for contributions to ITU activities.
1982.4	CCITT勧告(Yellow Book)和訳本発行 Issued Japanese translation of the CCITT Recommendations (Yellow Book).	1991.10	テレコム91ブックフェアに出展 Took part in the TELECOM '91 Book Fair.
1983.10	内閣総理大臣賞(世界コミュニケーション年に当たり)受賞 Received the Prime Minister's Award (in UN Year of World Communications).	1992.4	(財)日本ITU協会と(財)世界通信開発機構とが合併し、(財)新日本ITU協会発足 The ITU-AJ merged with the WORC-J to form the New ITU Association of Japan Inc.
1985.4	(財)アジア電気通信技術協力機構(ATO)発足 AEU支援活動を充実 The Asia Teletech Organization (ATO) inaugurated.	1993.3	電気通信標準化セクターおよび無線通信セクターに加入 Joined the ITU's Telecommunication Standardization Sector (ITU-T) and Radiocommunication Sector (ITU-R).
1987.4	国際協力(現デジタルオポチュニティ)研究会開始 Workshop on international cooperation (now digital opportunities) inaugurated.		第1回世界電気通信標準化会議(WTSC-93、ヘルシンキ)日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Telecommunication Standardization Conference held in Helsinki, Finland.
1987.11	(財)世界通信開発機構(WORC-J)発足 The World Communications Development Organization (WORC-JAPAN) established.	1993.4	第24回国際電波科学連合の京都総会にITUと合同で出版展示 Exhibited publications at the 24th Union Radio-Scientifique Internationale (URSI) General Assembly held in Kyoto, jointly with the ITU.
1988.1	ITUセミナー(専門コース)開講 Began specialist courses in the ITU Seminar program.	1993.6	機関誌「ITU研究」を「ITUジャーナル」に統合 Merged the publications "ITU Study" and "The ITU Journal".
1988.4	(財)ATOと(財)WORC-Jとが合併 The ATO and WORC-JAPAN merged.		ITU開発セクターに加入 Joined the ITU's Development Sector (ITU-D).
	WORC-J 地域協力委員会設置 Regional Co-operation Committee of WORC-JAPAN established.	1993.8	平成5年度「テレコム旬間」郵政大臣表彰受賞 Received award from the Minister of Posts and Telecommunications during Japan's Telecom Week campaign.
1988.7	機関誌「WORC-JAPANジャーナル」創刊(季刊) First issue of the quarterly "WORC-JAPAN Journal".	1994.3	AEUとの合同巡回セミナーを初めてインド、スリランカ、インドネシアで実施 Organized series of seminars in India, Sri Lanka and Indonesia, jointly with the AEU.
1988.8	第1回国際協力推進セミナー開催 First International Cooperation Promotion Seminar held by WORC-JAPAN.	1994.6	「関西テレコムシンポジウム」開催 Held the Kansai TELECOM Symposium.
1988.10	ITUの電気通信開発センター(CTD)より要請の技術協力プロジェクト(タンザニア)に専門家を派遣 WORC-JAPAN sent specialists to join a technical co-operation project in Tanzania, under the auspices of the ITU's Telecommunication Development Center.		ワールド・テレコム ビジュアル・データ集発行 First issue of the World Telecom Visual Data Book.
1988.12	CCITT IX総会、WATTC'88(メルボルン)調査団派遣 Sent a research team to the IXth Plenary Assembly of CCITT and WATTC '88 in Melbourne, Australia.	1994.9	ITU全権委員会議(京都)日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Plenipotentiary Conference held in Kyoto, Japan.
1989.2	テレコム東京フォーラム'89開催(第1回) Held the first TELECOM Tokyo Forum.	1995.10	ITU世界テレコム日本パビリオン出展支援 Assisted the secretariat of Japanese government for Japan pavilion at ITU Telecom World held in Geneva, Switzerland.
1989.5	特定公益増進法人に指定される The ITU-AJ designated a special non-profit foundation by the Minister of Posts and Telecommunications.	1996.10	第2回世界電気通信標準化会議(WTSC-96、ジュネーブ)日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Telecommunication Standardization Conference held in Geneva, Switzerland.
	英文誌「New Breeze」創刊 First issue of ITU-AJ's English-language journal "New Breeze".		
	ITU全権委員会議(ニース)日本政府事務局支援 Assisted the secretariat to Japanese government for ITU Plenipotentiary Conference held in Nice, France.		

年月 Year Month	記事 Details	年月 Year Month	記事 Details
1996.11	ホームページ開設 (インターネット) Opened a Website. ITUとの契約に基づく勧告のコピーサービス開始 Began providing copies of ITU Recommendations as an agent of the ITU.	2003.1	世界情報社会サミット・アジア太平洋地域会合 (東京) 事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for WSIS Asia-Pacific regional conference held in Tokyo, Japan.
1997.10	第3回無線通信総会 (ジュネーブ)、第3回世界無線通信会議 (ジュネーブ) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for the 3rd Radiocommunication Assembly and the 3rd World Radiocommunication Conference held in Geneva, Switzerland.	2003.2	第5回APG-WRC2003準備会合日本招請事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for the 5th APT Conference Preparatory Group Meeting for WRC-2003 (APG2003-5) held in Tokyo.
1998.10	ITU全権委員会 (ミネアポリス) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Plenipotentiary Conference held in Minneapolis, USA.	2003.6	第5回無線通信総会 (ジュネーブ)、第5回世界無線通信会議 (ジュネーブ) 日本政府事務局支援 Assisted Japanese exhibitors in the Japan pavilion at ITU Radiocommunication Assembly and the 5th World Radiocommunication Conference held in Geneva, Switzerland.
1999.10	ITU本部に綴織タペストリーを寄贈 (ITUモンブリアン・ビル落成を記念して): 凱風快晴 (2.8m×1.85m) The ITU-AJ donated a tapestry of Mt. Fuji to the new ITU Montbrillant Building. ITU世界テレコム (ジュネーブ) 日本パビリオン出展支援 Assisted Japanese exhibitors in the Japan pavilion at ITU Telecom World held in Geneva, Switzerland.	2003.10	ITU世界テレコム (ジュネーブ) 日本パビリオン出展支援 Assisted Japanese exhibitors in the Japan pavilion at ITU Telecom World held in Geneva, Switzerland.
2000.2	(財) 日本ITU協会と名称変更 The name of the Association was changed to the ITU Association of Japan, Inc.	2003.12	世界情報社会サミット (WSIS) ジュネーブ・フェーズ日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for the World Summit on the Information Society held in Geneva, Switzerland. 世界情報社会サミット (ジュネーブ) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for WSIS held in Geneva, Switzerland.
2000.5	第4回無線通信総会 (イスタンブール)、第4回世界無線通信会議 (イスタンブール) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for the 4th Radiocommunication Assembly and the 4th World Radiocommunication Conference held in Istanbul, Turkey.	2004.10	世界電気通信標準化総会 (WTSA-04, フロリアノポリス) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Telecommunication Standardization Assembly held in Florianopolis, Brazil.
2000.9	世界電気通信標準化総会 (モントリオール) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU World Telecommunication Standardization Assembly held in Montreal, Canada.	2005.5	世界情報社会サミット・テーマ別会合「東京ユビキタス会議」事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for WSIS thematic meeting "Tokyo Ubiquitous Network Conference" held in Tokyo, Japan.
2001.12	アマチュア無線アワード (WIZ Award) の創設 Worked ITU Zone (WIZ) Award established.	2005.8	JICA集団研修「村落情報化基盤整備手法」を受託 Began the group training course of "Networking of rural community Information infrastructure" on behalf of JICA.
2002.3	ITU世界電気通信開発会議 (WTDC-02, イスタンブール) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU World Telecommunication Development Conference held in Istanbul, Turkey.	2005.11	世界情報社会サミット (WSIS) チュニス・フェーズ日本政府事務局及びワークショップ支援 Assisted the secretariat of Japanese government and workshop for the World Summit on the Information Society held in Tunis, Tunisia.
2002.5	米国ITU協会 (USITUA) との相互協力に関する覚書締結 Memorandum of cooperation signed between the ITU-AJ and the United States ITU Association (USITUA). アーサー・C・クラーク新技術研究所 (ACCIMT) との相互協力に関する覚書締結 Memorandum of cooperation signed between the ITU-AJ and the Arthur C. Clarke Institute of Modern Technologies (ACCIMT). ITU活動の貢献に対して世界電気通信日に感謝状を授与される On the occasion of World Telecommunication Day, received from the ITU a letter of appreciation regarding its service to the Union.	2006.5	ITUジャーナル誌カラー化 Colorized the Journal of ITU-AJ.
2002.9	ITU全権委員会 (マラケシュ) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Plenipotentiary Conference held in Marrakesh, Morocco.	2006.10	ITU全権委員会 (アンタルヤ) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for ITU Plenipotentiary Conference held in Antalya, Turkey.
		2006.12	ITU世界テレコム (香港) 日本パビリオン出展支援 Assisted Japanese exhibitors in the Japan pavilion at ITU Telecom World held in Hong Kong, China.
		2007.7	会員専用ページ開設 Added member-only webpages of ITU-AJ.
		2007.10	第6回無線通信総会 (ジュネーブ)、第6回世界無線通信会議 (ジュネーブ) 日本政府事務局支援 Assisted the secretariat of Japanese government for the 6th Radiocommunication Assembly and the 6th World Radiocommunication Conference held in Geneva, Switzerland.



国際電気通信連合（ITU）とは

1. ITUの沿革

1865年パリで創設された万国電信連合と1906年ベルリンで創設された国際無線電信連合が1932年にマドリッドにおいて統合され、国際電気通信連合(ITU)として発足しました。

国際連合(UN)の専門機関の一つで、その目的は電気通信の改善と合理的利用のため国際協力を増進し、電気通信業務の能率増進、利用増大と普及のため、技術的手段の発達と能率的運用の促進にあります。加盟国数は191か国(2007年8月現在)で、本部をスイスのジュネーブにしています。連合の構成は、大きく分けて、電気通信標準化部門(ITU-T)、無線通信部門(ITU-R)、電気通信開発部門(ITU-D)と事務総局からなります。

日本は、1879年にセント・ピータースブルグ万国電信条約に加入しましたが、第2次大戦により一時中断。1949年に再加入し1959年以来、管理理事国(後に理事国と改称)としてITUの管理・運営に参加しています。また、分担金も加盟国最大の30単位を負担しています。

2. ITUの組織と主な活動

1) 無線通信部門(ITU-R)

- ・国際的な無線周波数の配分(第三世代携帯電話へ周波数の追加配分等)
- ・衛星が使用する無線周波数及び衛星軌道位置の調整・登録
- ・無線通信の標準の研究・策定(第三、第四世代の携帯電話、無線LAN、超広帯域無線(UWB)通信等の標準化)

2) 電気通信標準化部門(ITU-T)

- ・電気通信の標準の研究
(次世代ネットワーク(NGN)、光ネットワーク、ネットワーク・セキュリティ、IPTVの標準化)

3) 電気通信開発部門(ITU-D)

- ・開発途上国への技術協力(人材開発のための研修等)
- ・電気通信開発に関する研究(ルーラル及び遠隔地域のための電気通信、遠隔医療のための電気通信等の研究)

International Telecommunication Union (ITU) Overview

1. History of the ITU

The International Telegraph Union, established in Paris in 1865, and the International Radiotelegraph Union, established in Berlin in 1906, merged into the International Telecommunication Union (ITU) in Madrid in 1932. As a specialized agency of the United Nations, the ITU aims to increase international cooperation for the improvement and rationalization of telecommunication technologies, as well as to increase the operational efficiency of telecommunications so as to expand their use. Based in Geneva, Switzerland, as of August 2007 the ITU had a membership of 191 countries.

A Plenipotentiary Conference of the ITU is normally held every four years. Other important ITU bodies are the Council, the World Conference on International Telecommunications, the World (and Regional) Radiocommunication Conferences, the Radiocommunication Assembly, the World Telecommunication Standardization Assembly, and the World (and Regional) Telecommunication Development Conferences. In addition, there are Study Groups formed by each of the ITU's three sectors: radiocommunication (ITU-R), telecommunication standardization (ITU-T) and telecommunication development (ITU-D). The ITU comprises four standing organizations: the General Secretariat, the Telecommunication Standardization Bureau, the Radiocommunication Bureau and the Telecommunication Development Bureau.

Although Japan joined the ITU in 1879, it had to temporarily withdraw from its active membership during World War II. Since rejoining in 1949, Japan has contributed to the management and operation of the ITU as a member of the Administrative Council since 1959. In addition, Japan is among those countries choosing to pay the highest level of financial contribution to the ITU (30 units).

2. Activities and Structure of the ITU

- 1) Radiocommunication Sector
 - The management of the radio-frequency spectrum and satellite orbits
 - Study of Radiocommunication (IMT-2000, IMT-Advanced, Wireless LAN, Wireless Ultra Wide Band, etc.)
- 2) Telecommunication Standardization Sector
 - Study of Telecommunication Standardization (Next Generation Network, Optical Network, Network Security, IPTV, etc.)
- 3) Telecommunication Development Sector
 - Human resource development
 - Study of the Telecommunication Development (Telecommunication for rural and remote areas, Building eHealth Services in Developing Countries, etc.)

組織 Structure

